



平成26年3月期 第68期

決算説明

平成26年5月12日発表

ペガサスミシン製造株式会社



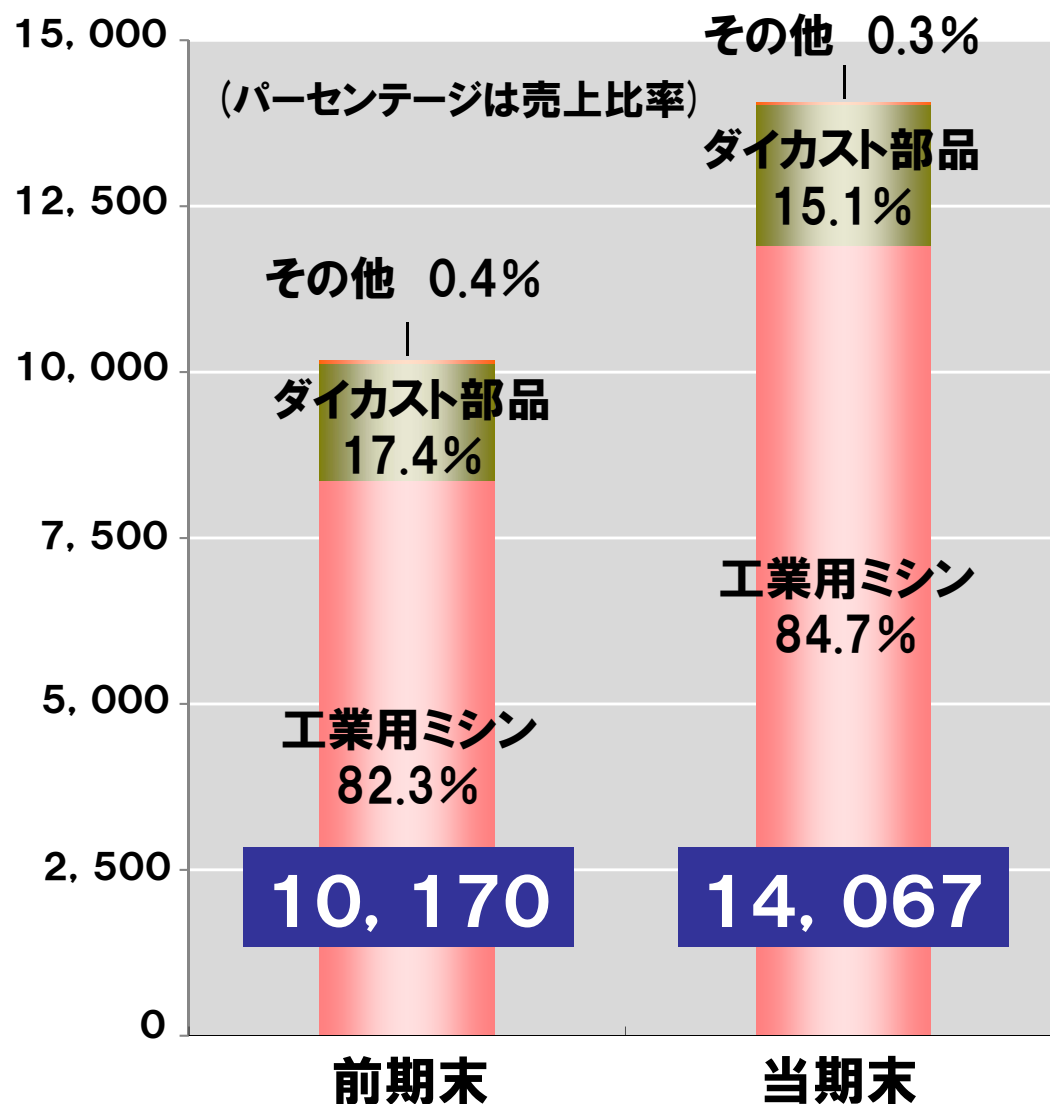


*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成26年3月期
(第68期)
業績**

- 1 為替の円安効果
- 2 チャイナプラスアザーズの本格稼働
中国から大量の発注が他地域に移動したことで、アジアをはじめ、米州地区の設備増強、新規工場の建設が増加
- 3 中国内需売り上げが好調に推移
 - （1）市場の衣料在庫の調整の完了
 - （2）受注減少で中小縫製工場が淘汰され、大手に受注が集中したことにより、大手縫製工場で設備投資が発生
 - （3）人件費、経費上昇で生き残りをかけた高効率マシンへの買替需要発生
- 4 自動車産業が好調に推移したことにより、ダイカスト事業が前期に引き続き堅調に推移

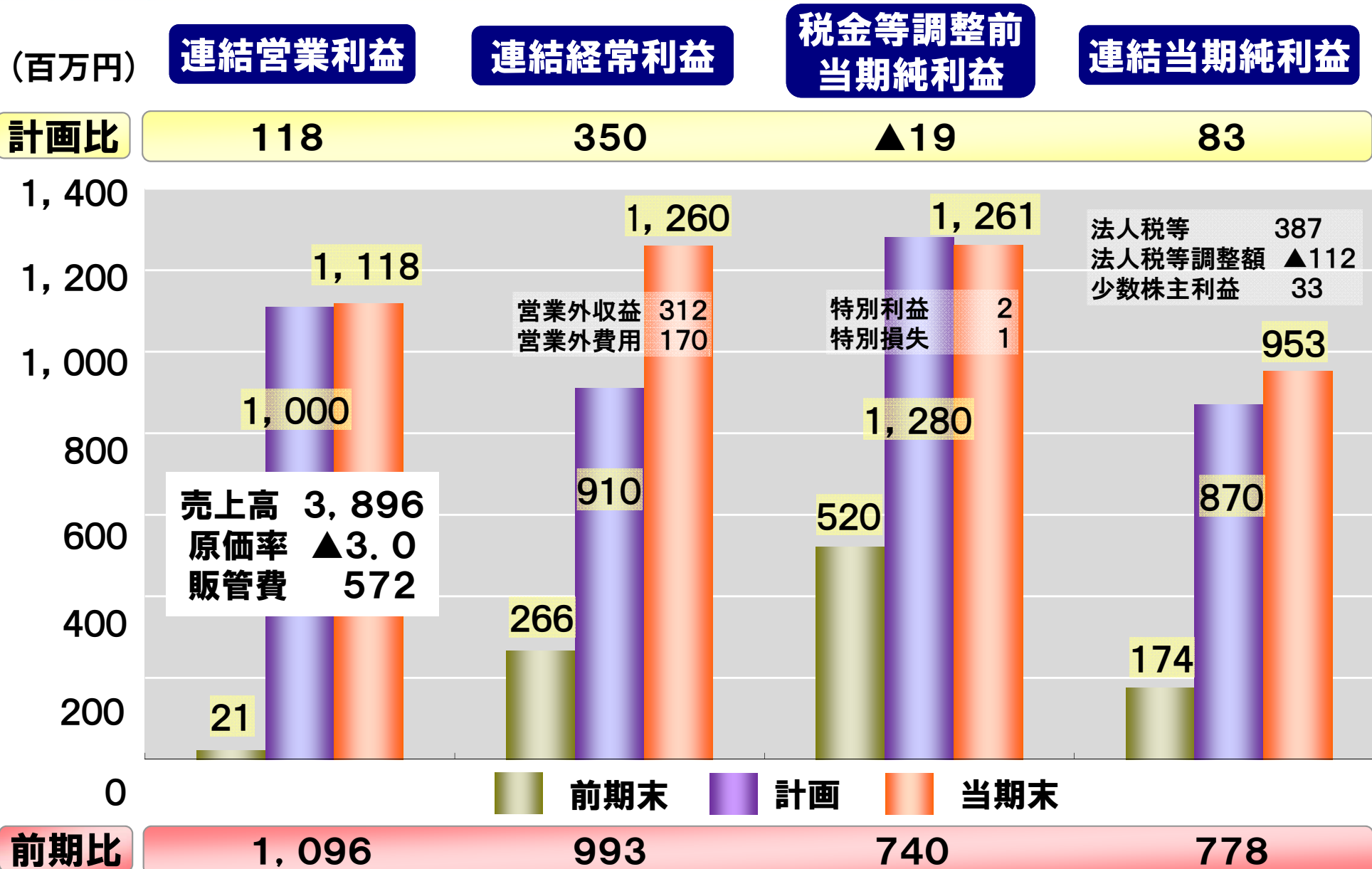
連結売上高（百万円） ● **前年同期比 38.3%（3,896百万円）**



	当期末	増減額	増減率
工業用マシン	11,909	3,543	42.4%
ダイカスト部品	2,119	352	19.9%
その他	38	1	3.8%
連結合計	14,067	3,896	38.3%

<工業用マシン>

販売台数	前期比	11.2%
販売単価	前期比	27.6%
為替要因除外	前期比	5.1%



原価改善要因

- 1) 操業度アップ
- 2) ペガサスベトナム(ミシン事業)の生産割合の増加
- 3) 部品の海外調達割合の増加
- 4) 為替の円安要因（単価アップ 前期比 21.4%）
- 5) ミシン事業製造拠点（日本、中国、ベトナム）のコスト削減成果
- 6) 製品評価減、部品廃却実績の大幅な減少
（前期比 ▲140百万円）

原価悪化要因

- 1) 1台当り製造費用の材料費増加による上昇
- 2) 未実現利益の為替の円安による増加

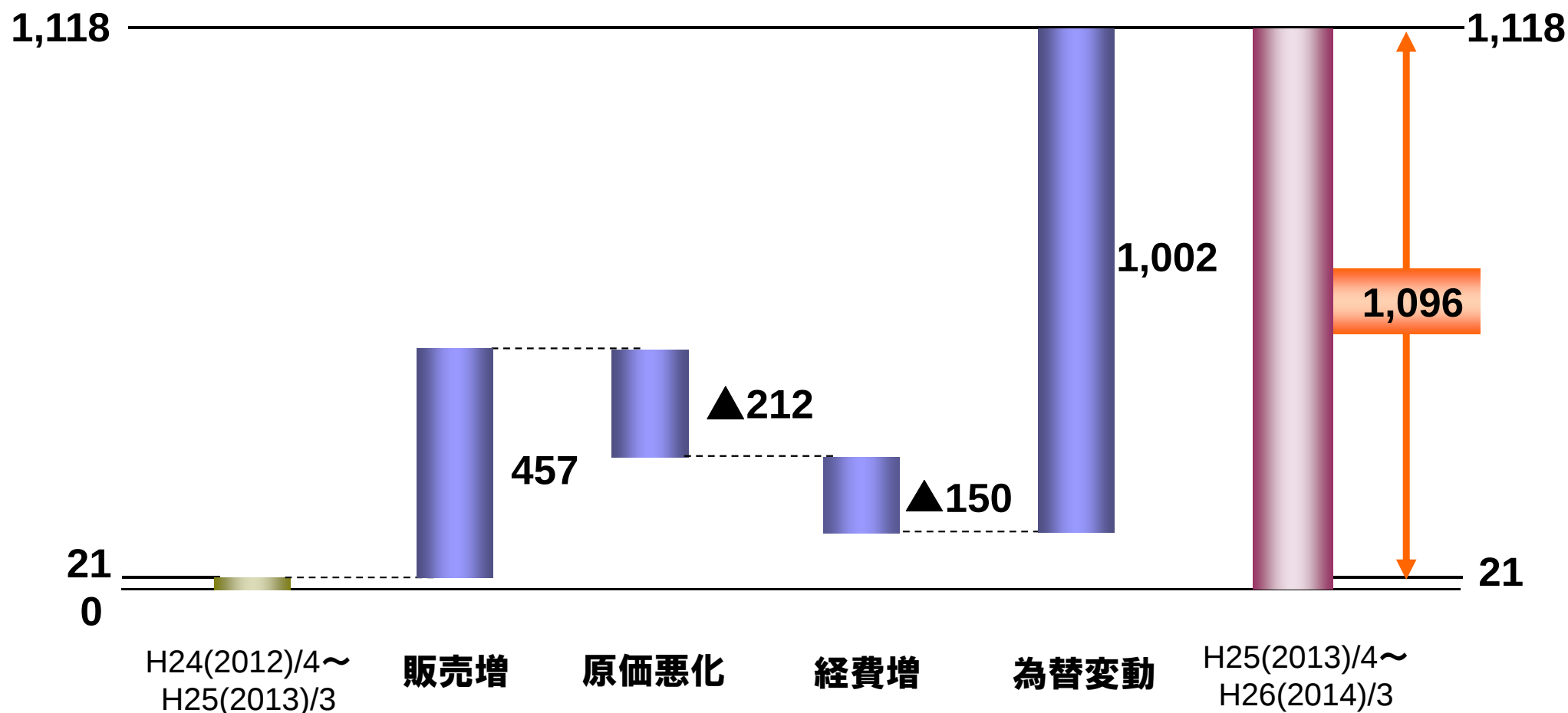
●為替による影響 (平成26年3月期通期連結決算ベース)

(百万円)

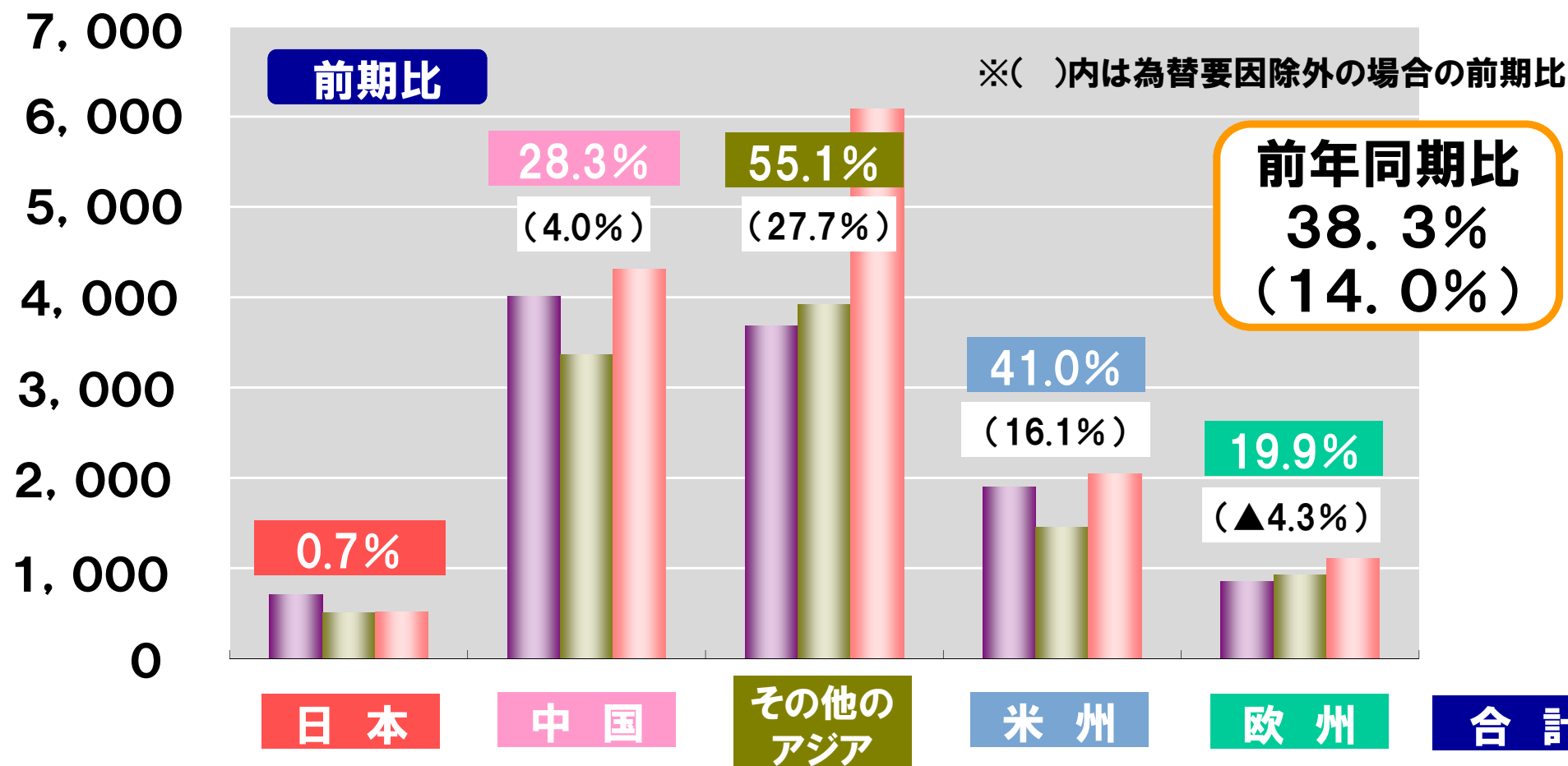
通貨	JPY	USD	EUR	RMB	当期実績	為替要因 除外	前期実績	為替要因除外 前期比
期中為替レート	—	¥97.11	¥129.31	¥15.61	—	—	—	—
前期為替レート	—	¥79.93	¥103.22	¥12.66	—	—	—	—
差 額	—	¥17.18	¥26.09	¥2.95	—	—	—	—
売上高	512	8,133	1,107	4,315	14,067	11,589	10,170	1,419
比率	3.6%	57.8%	7.9%	30.7%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	1,439	223	815	2,477	—	—	—
売上原価	3,527	309	0	5,283	9,119	8,066	6,892	1,174
比率	38.7%	3.4%	0.0%	57.9%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	55	0	998	1,053	—	—	—
販売管理費	1,892	922	191	824	3,829	3,407	3,256	150
比率	49.4%	24.1%	5.0%	21.5%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	166	39	216	421	—	—	—
営業利益	▲4,906	6,901	915	▲1,792	1,118	115	21	93
為替影響額	0	1,218	183	▲399	1,002	—	—	—
原価率	—	—	—	—	64.8%	69.6%	67.8%	—

I-06 平成26年3月期(第68期) 通期業績

営業利益増減要因 (百万円)

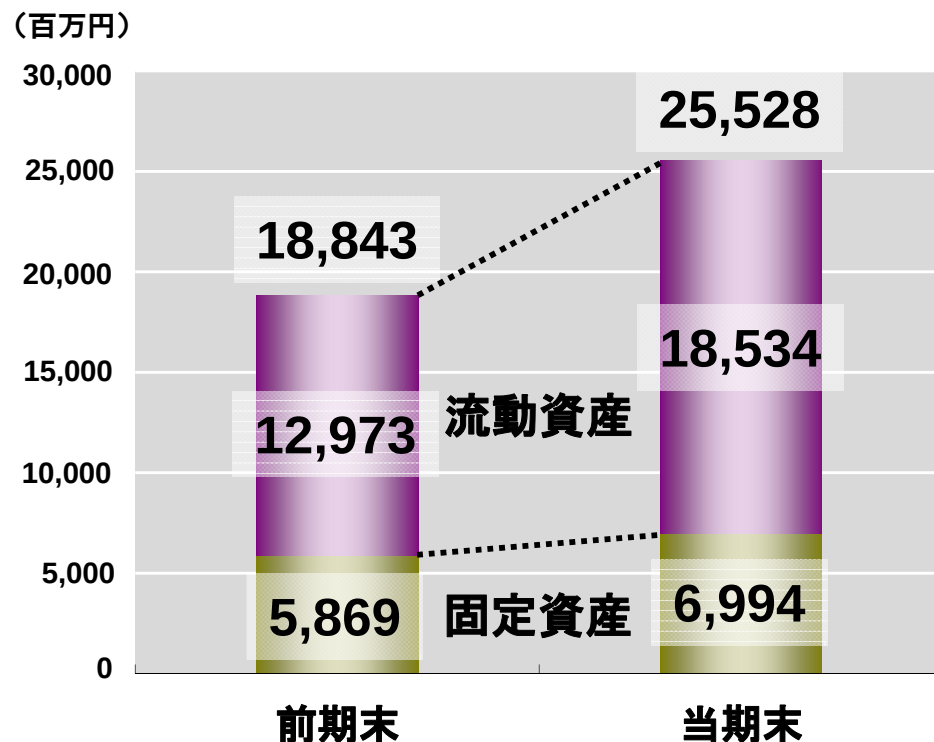


所在地別セグメント売上高（百万円）



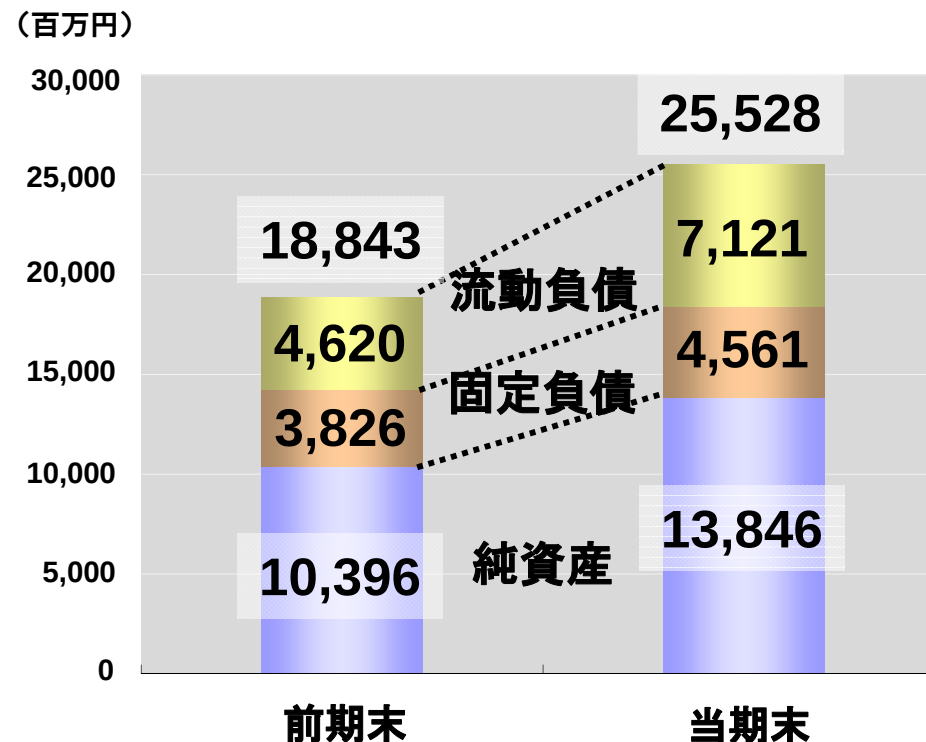
第66期	704	4,013	3,686	1,895	851	11,152
第67期	508	3,363	3,924	1,450	922	10,170
第68期	512	4,315	6,087	2,046	1,106	14,067

資 産



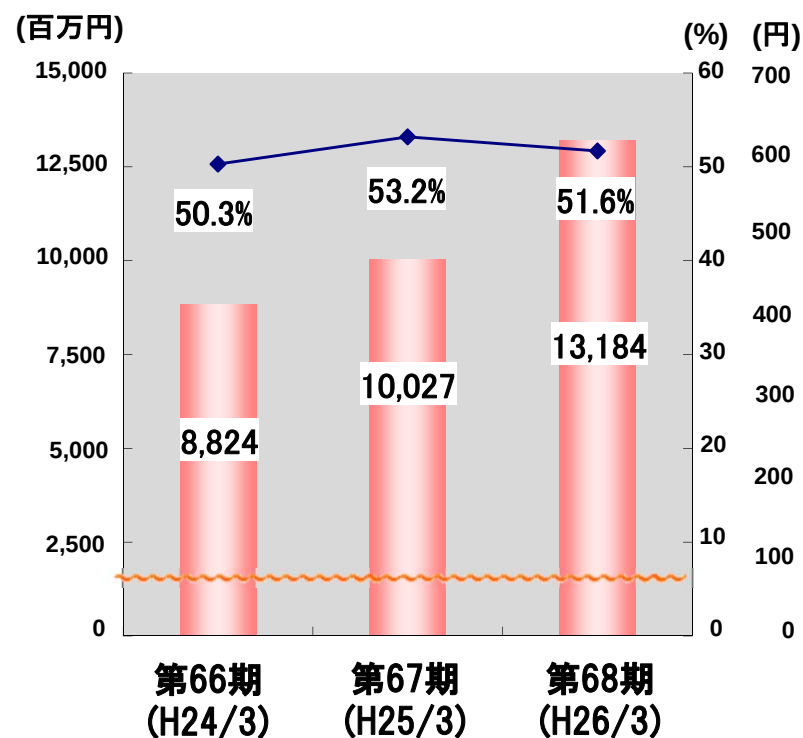
- 現金及び預金の増加
- 受取手形および売掛金の増加
- 棚卸資産の増加
- 有形および無形固定資産の増加
- 建設仮勘定の増加

負債・資本・純資産

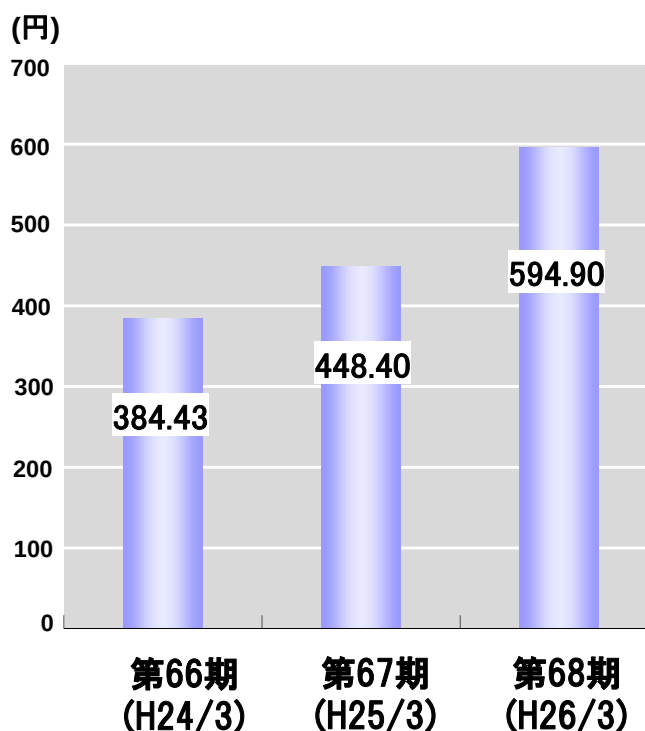


- 支払手形および買掛金の増加
- 短期借入金の増加
- 社債の増加
- 長期借入金の減少
- 株主資本および為替換算調整勘定の増加

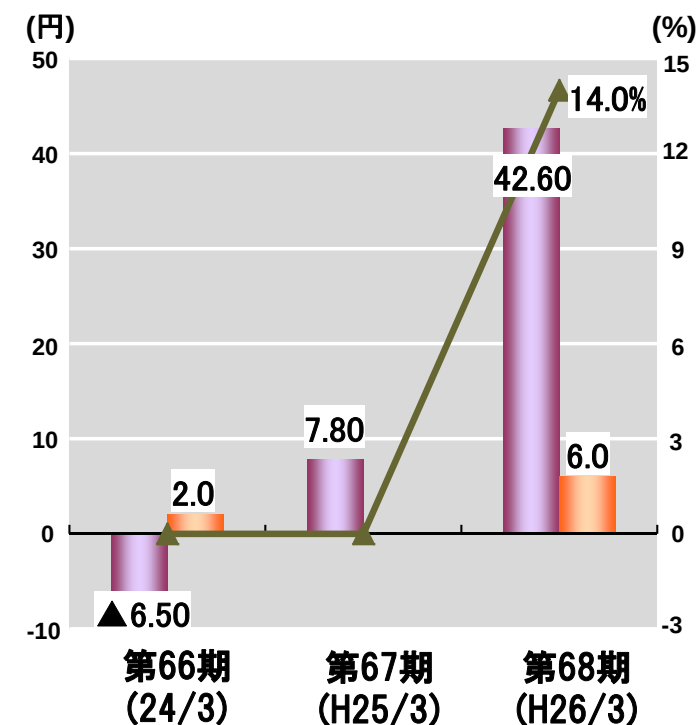
自己資本/自己資本比率



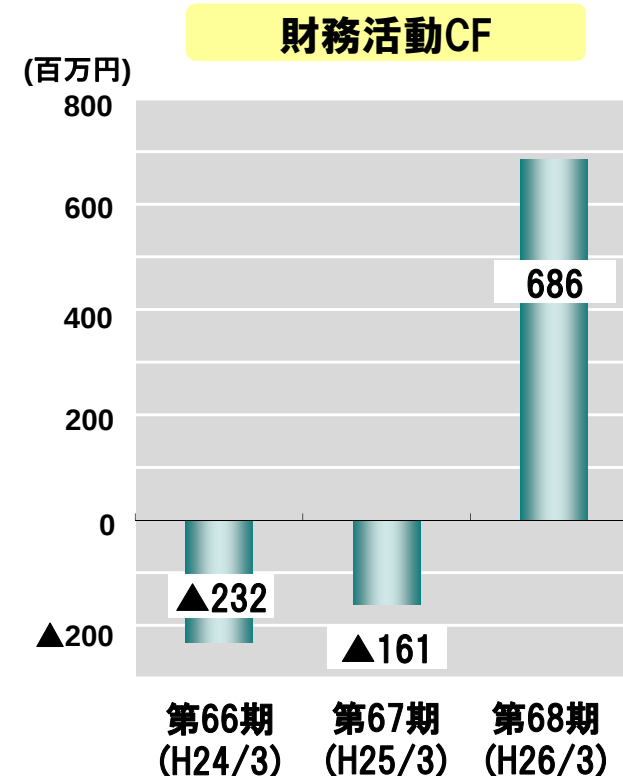
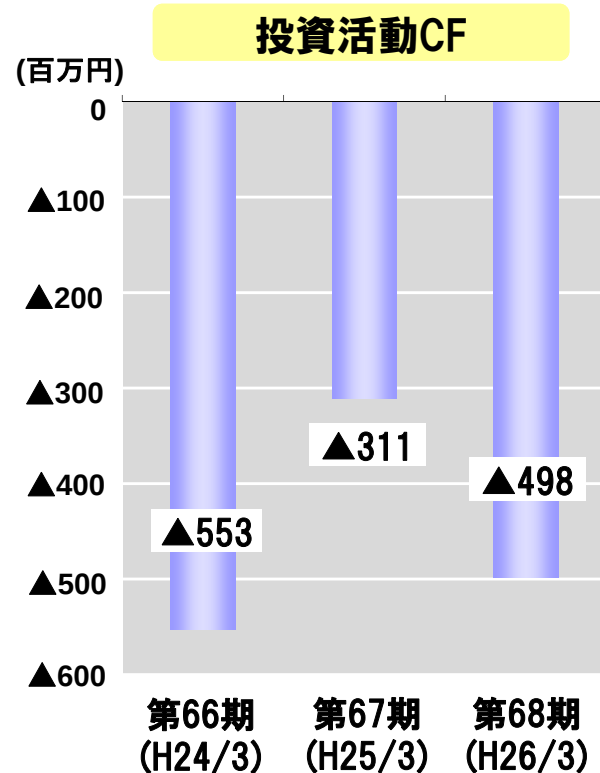
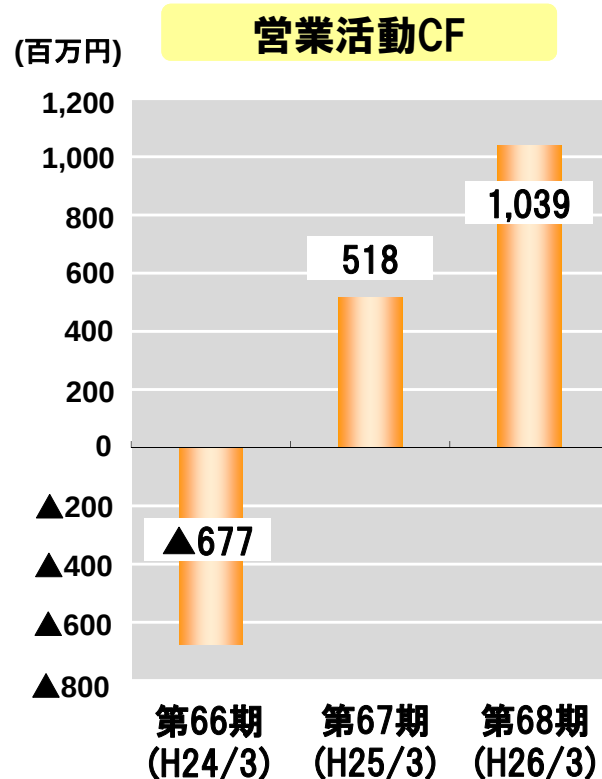
1株当り純資産



1株利益/配当金/配当性向



連結キャッシュフロー



配当の状況

	中間期	期末	年間
第66期	2円	0円	2円
第67期	0円	0円	0円
第68期	3円	3円	6円

設備投資

・68期： 476百万円（前期比 6百万円）

会 社 名	内 容	設備投資額 （百万円）
ペガサスミシン製造株式会社 滋賀工場	加工設備の新設	32
ペガサス(天津)ミシン有限公司	加工設備の新設	44
天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司	加工設備の新設	40
PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD.	加工設備の新設	329

減価償却費

・67期： 421百万円

・68期： 517百万円（前期比 95百万円）

研究開発費

・67期： 346百万円

・68期： 384百万円（前期比 38百万円）

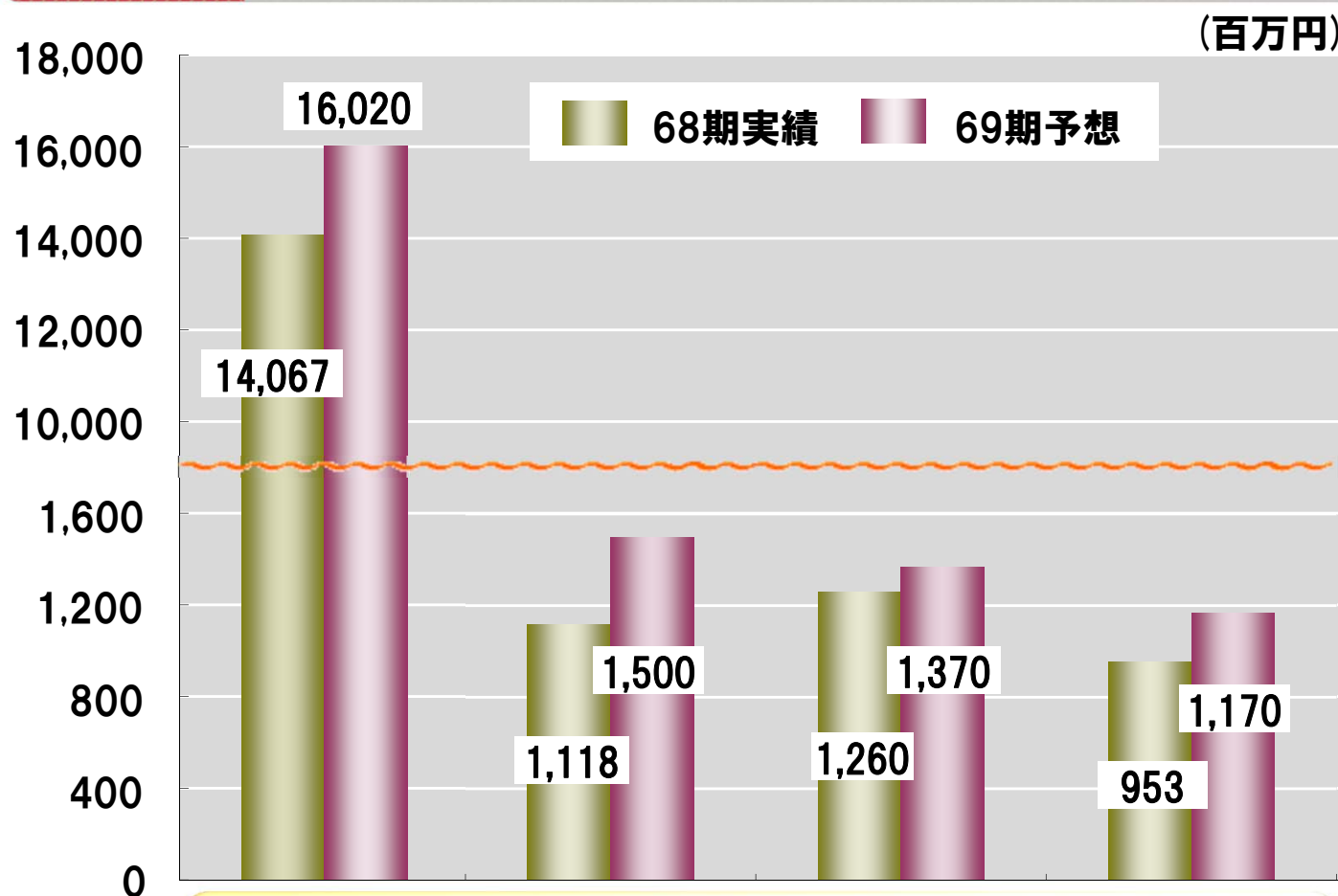


*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成27年3月期
(第69期)
業績予想**

事業環境

- （１）中国における政治、経済、金融面での不安定要素
- （２）チャイナ プラス アザース効果の持続性の問題
- （３）バングラデシュ プラス アザース効果によるインド、トルコの復活の可能性
- （４）新興国景気の動向
- （５）アパレル業界での売上高増、利益減少傾向の影響
- （６）自動車需要の堅調
- （７）為替の動向



前期比

1,953

382

110

217

13.9%

34.2%

8.7%

22.8%

連結売上高

連結営業利益

連結経常利益

連結当期
純利益

売上高:

前期比 +1,953百万円

ミシン事業 +1,100
(+9.3%)

ダイカスト事業 +880
(+41.5%)

販売台数:

前期比 +4.8%増

販売単価:

前期比 +5.5%増
(為替の影響: +3.7%)

為替の影響額 +606

調整後前期比 +9.6%

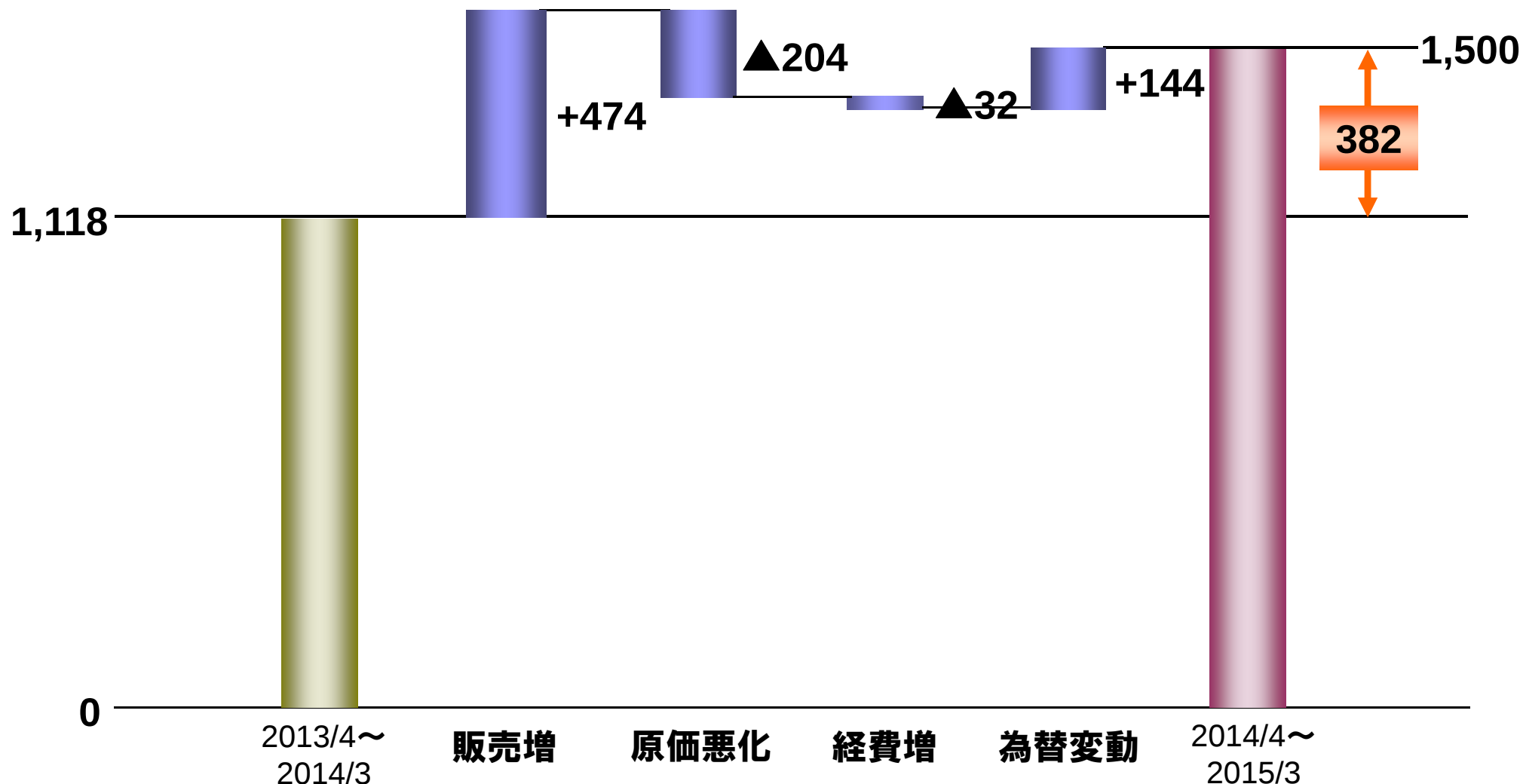
●為替による影響 (平成27年3月期 連結業績予想ベース)

(百万円)

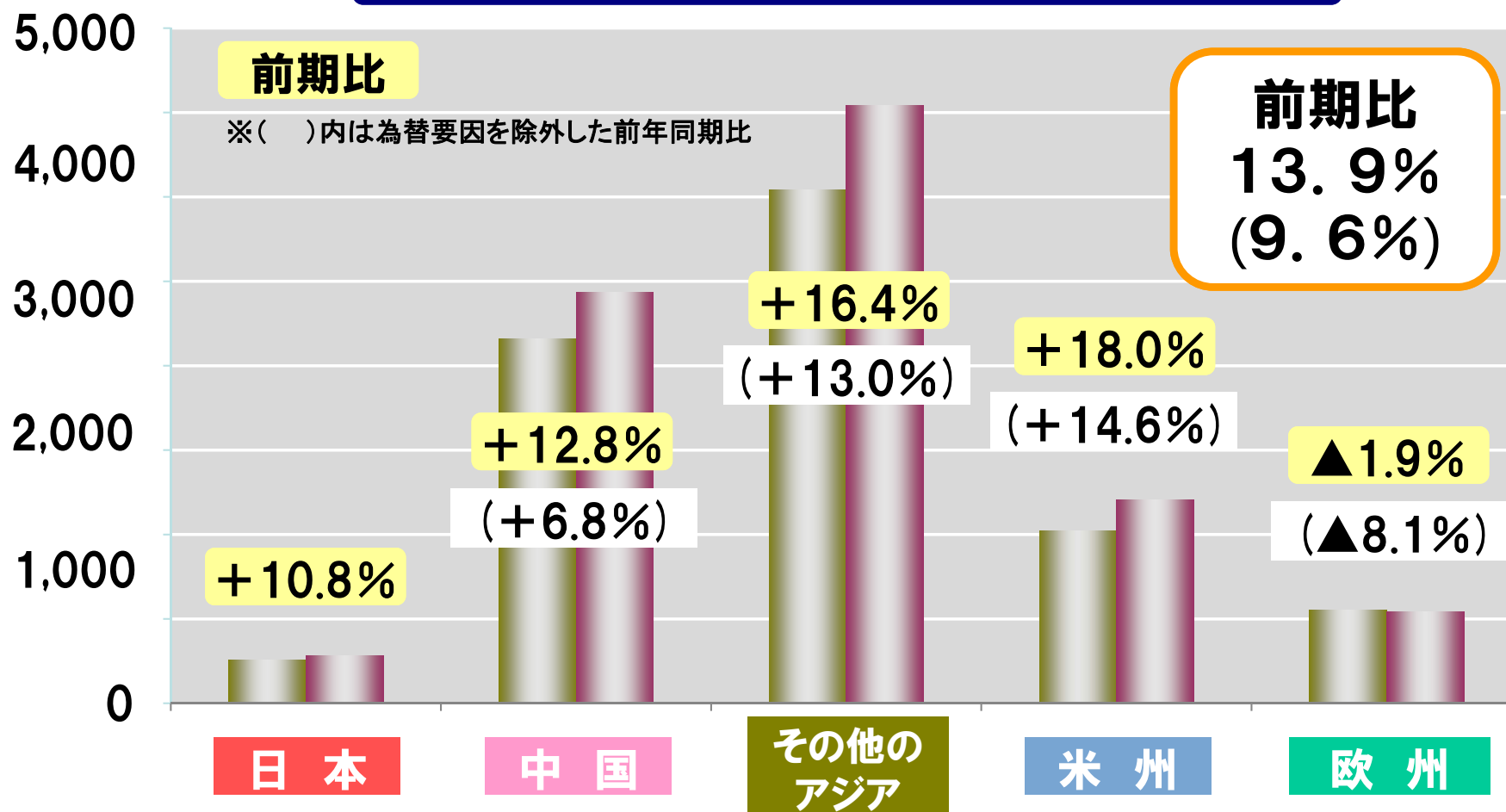
通貨	JPY	USD	EUR	RMB	H27/3 計画	為替要因 除外	前期実績	為替要因除外 前期比
計画レート	—	¥100.00	¥138.00	¥16.5	—	—	—	—
前期為替レート	—	¥97.11	¥129.31	¥15.61	—	—	—	—
差 額	—	¥2.89	¥8.69	¥0.89	—	—	—	—
売上高	567	9,498	1,086	4,869	16,020	15,414	14,067	1,347
比率	3.5%	59.3%	6.8%	30.4%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	275	68	263	606	—	—	—
売上原価	3,804	440	0	6,306	10,550	10,197	9,119	1,078
比率	36.1%	4.2%	0.0%	59.8%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	13	0	340	353	—	—	—
販売管理費	1,902	987	204	877	3,970	3,861	3,829	32
比率	47.9%	24.9%	5.1%	22.1%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	29	13	67	109	—	—	—
営業利益	▲5,139	8,071	882	▲2,314	1,500	1,356	1,118	238
為替影響額	0	233	55	▲144	144	—	—	—
原価率	—	—	—	—	65.9%	66.2%	64.8%	—

営業利益増減要因

(百万円)



所在地別セグメント売上高（百万円）



	日本	中国	その他のアジア	米州	欧州	合計
前期実績	512	4,315	6,087	2,046	1,106	14,067
当期予想	567	4,869	7,083	2,415	1,086	16,020

設備投資

- ・68期実績 : 476百万円
- ・69期計画 : 792百万円 (前期比 316百万円)
 - 天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司 656百万円
 - PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD. 70百万円
 - PEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO., LTD. 47百万円

減価償却費

- ・68期実績 : 517百万円
- ・69期計画 : 625百万円 (前期比 108百万円)

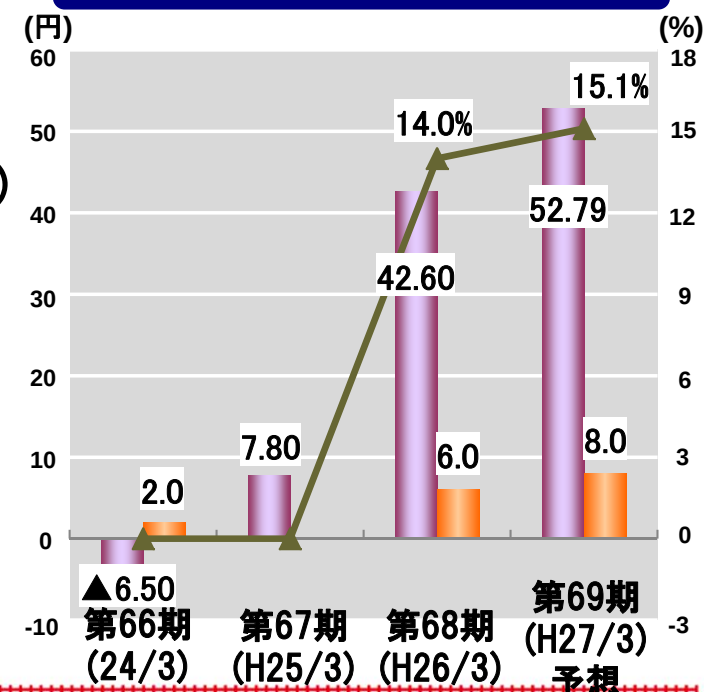
研究開発費

- ・68期実績 : 384百万円
- ・69期計画 : 385百万円 (前期比 1百万円)

配当金

年間 8円 予想

1株利益/配当金/配当性向





*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成27年3月期
(第69期)
重点課題**

1. 売上高対策

1) 重点課題の推進

- ＊販売単価アップの継続(每期5%)
- ＊台湾系、韓国系縫製業社との取引拡大
- ＊中国製ハイエンド機種種の拡販
- ＊オセロ作戦の展開
- ＊成長市場(販売重点推進地域)の販売強化
- ＊ダイカスト事業の拡大

2) 中国販売戦略の転換

- ＊販売重点機種種の軸足をハイエンド機種種へ
- ＊分公司の整理、代理店の整理・拡大
- ＊模倣ミシンの排除(偽物対策の徹底)
- ＊部品調達の中国内での多様化

3) その他

- ＊3つの差別化の徹底
- ＊市場環境に即応可能な海外拠点の整備

2. 原価改善対策

1) 海外部品調達比率アップ

2) 委託ミシンの仕入れ単価低減

- *製造拠点の原価低減

- (ミシン事業、ダイカスト部品事業の中国およびベトナムの製造拠点)

- *委託ミシンのベトナム移管

- *部品調達先の多様化 (ベトナム、中国内)

3) 品質改善による無駄の撲滅

- *部品品質改善プロジェクト推進

- *部品監査室活動強化

- *部品納期改善・不良率ゼロ

- *部品発注方式の変更



*Stitching Together
New Tomorrows*

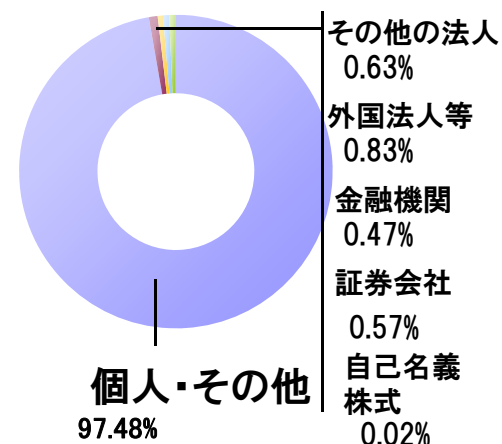
会社概要

● 会社概要

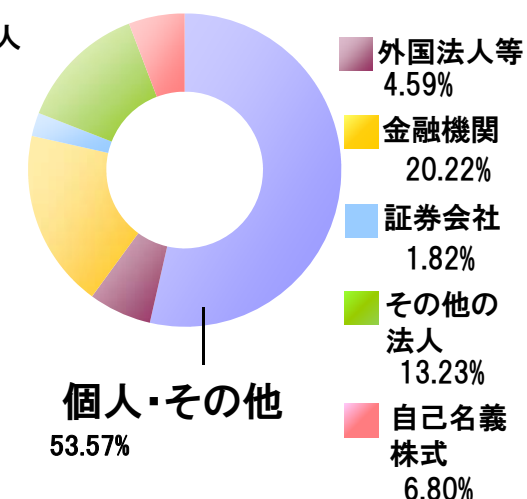
会社名	ペガサスミシン製造株式会社
代表者	代表取締役社長 清水盛明
創業	1914年(大正3年)1月
所在地	大阪市福島区
資本金	19億875万円(平成26年3月末現在)
売上高	140億6,700万円(平成26年3月末現在)
従業員数	1,248名(連結平成26年3月末現在) 223名(単体平成26年3月末現在)
事業内容	工業用環縫いミシンおよび部品の製造・販売 自動車用安全ベルト関連部品の製造・販売

● 株主状況 平成26年3月末時点

◆所有者別比率(%)



◆所有者別持株数比率(%)



大株主の状況

平成26年3月末時点

氏名または名称	割合(%)
1 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6.90
2 ペガサスミシン製造株式会社	6.80
3 株式会社美馬	6.53
4 板東敬三	3.50
5 株式会社三井住友銀行	3.49
6 吉田隆子	2.99
7 ペガサスミシン従業員持株会	2.84
8 美馬成望	2.57
9 前尾和男	2.22
10 板東雄大	2.08
計	39.93

IV-02

会社概要



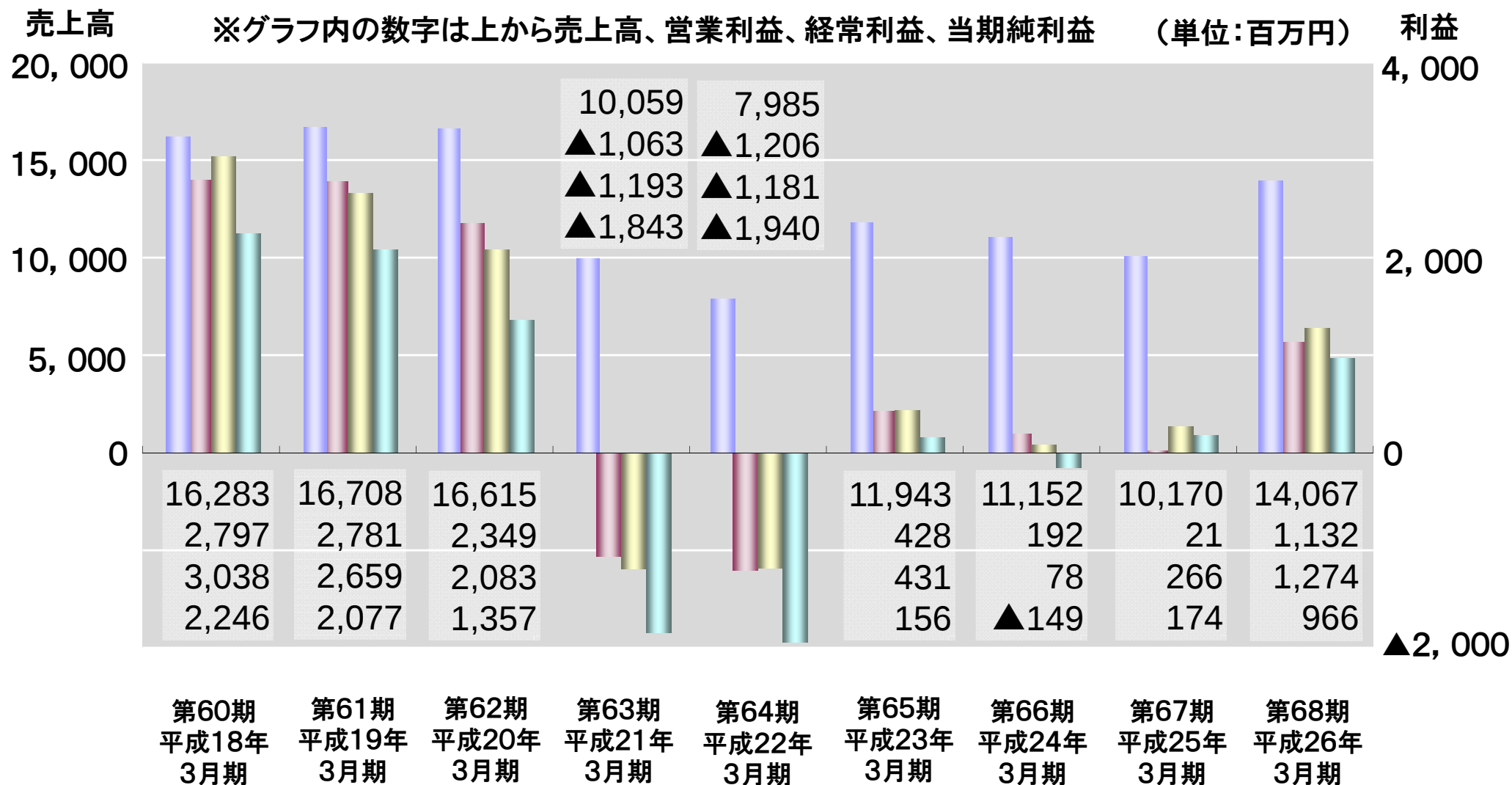
連結業績推移

売上高(左)

営業利益(右)

経常利益(右)

当期純利益(右)





人と技術を通じて
世界の「衣料文化」の発展に貢献します。

Stitching Together New Tomorrows

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- 環縫いテクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。

Stitching Together は、「縫製する」と「誠実な仕事をする」という2つの意味を踏まえたペガサスの姿勢。

New Tomorrows は、「新しい明日」。

社会に貢献する企業として、ペガサスと関係する人々とともに「新しい明日」を創りだしていきます。



ペガサスミシン製造株式会社

本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想等に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。